

【資料 8-9】総合人間学部入学者出身高校へのアンケート調査 (2016(H28) 年度実施)

1. 総合人間学部について		
(1) 総合人間学部について、すでにご存知のことを教えてください (複数選択可)	a. 学部の規模 (学生数、教員数)	27 51.9%
	b. 学部の構成 (5学系、理系・文系分野の共存)	46 88.5%
	c. 教育の方針 (アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)	19 36.5%
	d. 入試に関する情報 (通常の学部入試、特色入試)	46 88.5%
	e. 在籍教員の名前や研究内容 (1名以上)	6 11.5%
	f. カリキュラム (カリキュラムの体系、コースツリー)	3 5.8%
	g. 副専攻制度の存在	8 15.4%
	h. 卒業生の進路状況	7 13.5%
(2) 総合人間学部に関する情報をどのようにして得ておられますか (複数選択可)	a. 京都大学のホームページ	43 82.7%
	b. 総合人間学部のホームページ	37 71.2%
	c. a, b 以外のインターネット情報	3 5.8%
	d. 京都大学が作成している大学紹介の冊子類	28 53.8%
	e. 総合人間学部が作成している冊子類	18 34.6%
	f. 入試関係の情報雑誌	25 48.1%
	g. d,e,f 以外の新聞・雑誌類	2 3.8%
	h. 予備校	9 17.3%
	i. 貴校の卒業生	25 48.1%
	j. ご同僚や他校の教員	6 11.5%
	k. 総合人間学部や京都大学の教員	4 7.7%
(3) 総合人間学部の印象を率直にお聞かせください (複数選択可)	a. 特色ある教育・研究をしている、またはそれが期待できる	28 53.8%
	b. 他の学部との違いがわからない、特徴が見えにくい	14 26.9%
	c. 文理融合の学部である	46 88.5%
	d. 文系の学部である	0 0.0%
	e. 理系の学部である	0 0.0%
(4) 総合人間学部のオープンキャンパスへの参加を勧めていますか	a. はい	25 48.1%
	b. いいえ	23 44.2%
(5) 学部紹介の目的で『人環レビュー 2013 教育・研究活動の自己評価』をご送付いたしました。その感想をお聞かせください(複数選択可)	a. 高校生に対して、また高校における進路指導において、有益な情報があつた	27 51.9%
	b. 高校生に対して、また高校における進路指導において、有益な情報はなかつた	3 5.8%
	d. 情報量が多く、利用しやすい	7 13.5%
	e. 情報量が多く、利用しにくい	8 15.4%
2. 総合人間学部への進路指導について		
(1) 特定の大学・学部への進路指導はいつから行っていますか	a. 1年次から	19 36.5%
	b. 2年次から	16 30.8%
	c. 3年次前半	5 9.6%
	d. 3年次後半	3 5.8%
	e. その他 -1. 随時・適宜	3 5.8%
	e. その他 -2. していない	7 13.5%

2. 総合人間学部への進路指導について

(2) どのような生徒に対して、総合人間学部への進学を勧めておられますか (複数選択可)	a. 生徒にとって興味のある研究分野(または教員)が総合人間学部にある	33	63.5%
	b. 理系と文系の分野の両方に興味・関心があり、両方を学ぶ希望がある	25	48.1%
	c. 理系内、文系内の複数の領域に興味・関心がある	23	44.2%
	d. 理系か文系か、またその系内の分野での進路の選択を決めかねている (志望が定まっていない)	15	28.8%
	e. 理系科目が得意な文系志望の生徒	0	0.0%
	f. 文系科目が得意な理系志望の生徒	0	0.0%
(3) 特定の学部への進路指導をする際に有益な、また必要な情報は何ですか (複数選択可)	a. 学部内の研究分野の構成とその内容	43	82.7%
	b. 教員個々の研究分野とその内容	26	50.0%
	c. 学部の教育の方針	14	26.9%
	d. カリキュラム構成	15	28.8%
	e. 学部の教育・研究活動の状況	31	59.6%
	f. 在学生の活動の状況	13	25.0%
	g. 在学生の所属学部に対する意見・評価	8	15.4%
	h. 卒業後の進路の状況	26	50.0%
(4) 総合人間学部への進路指導をする際に、(3)の事項を含め、情報は十分にお持ちでしょうか	a. 十分	20	38.5%
	b. 不十分	29	55.8%

3. 高大連携について

(1) 現在貴校で行っている高大連携の企画・事業がありましたら、教えてください	A. 高校で実施			
	A-1. 出張講義	20	38.5%	
	A-2. 講演会	3	5.8%	
	A-3. 研究指導	2	3.8%	
	A-4. 高校訪問 (卒業生の母校訪問、入試ガイダンス、大学合同ガイダンス、キャリアガイダンス)	4	7.7%	
	B. 大学で実施			
	B-1. 講義	6	11.5%	
	B-2. 実習実験	1	1.9%	
	B-3. 研究(研究体験)	3	5.8%	
	B-4. 講演会・WS参加	1	1.9%	
	B-5. 大学・研究室訪問	11	21.2%	
	C. 高大連携事業			
	C-1. 文科省 SGH	3	5.8%	
	C-2. 文科省 SSH	4	7.7%	
	C-3. 高校独自・地方自治体・他大学など	9	17.3%	
	C-4. 京都大学(学びのコーディネーター、サマースクール、ELCAS)	10	19.2%	
	(2) 高大連携として、大学に希望される企画をお聞かせください。特に、総合人間学部希望する企画がありましたら、ご指摘ください (複数選択可)	a. 貴校での授業や講演会	28	53.8%
		b. 生徒への学部紹介のための高校訪問	9	17.3%
		c. 教員(特に進路指導担当教員)を対象としての学部説明会	5	9.6%
d. 貴校の教育活動(課内・課外)へのサポート (指導・助言、実験等の設備・スペースの提供)		12	23.1%	
e. 学部や研究室の見学(訪問)の受入		40	76.9%	
f. 大学・学部側での模擬講義や模擬実習・演習		22	42.3%	
g. 大学・学部側での高校生を受入れた研究活動		19	36.5%	